



第40号
二刷
印刷
20日
月
大内
所
二
部
送
料
4
円
編集
兼
行
場
日
町
役
場
刷
行
日
印
定
価
1
部
6
円

納税協力方お願い

本年度町税の納税成績は町民各位絶大な御協力によりまして極めて好成績を収めております。厚く御礼申上ます。尚一部には滞納してゐる納税者がおられますので朝日町役場では財政課員等督促を行つております。再三に亘り督促しても納税されない方に対しては断固差押処分を執行しております。それは既に納税された大多数の方々の心を傷けるばかりでなく不公平で然も余分の財政的負担をおかけするからです。

町民各位には一層の納税協力方をお願いする次第です。

本年において滞納処分を執行したものと及び納税協力会の成績の主なるものを左に記載して参考に供します。

一、差押処分を執行した物件数
電話加入権四件 動産三八五件
家屋一八件 宅地 一二二件
田 九件 家賃 一件

一、右の中引揚げした物件数
四六件

一、右の中公売処分を完了した物件数
動産二七件 不動産 八件
電話加入料 一件

納税協力会成績の主なるもの
〔自昭和三十三年九月至昭和三十三年九月〕
期限内納付

納税協力会名	議定額	収納率%	報奨金交付額
三枚橋納税協力会	八七二、三〇〇	一〇〇、〇	二六、一七〇
金山	一、二五七、一九〇	九九、五	三三、四一五
元屋敷	八七、八二〇	一〇〇、〇	二、六三五
棚山	三四、八六〇	一〇〇、〇	一、〇四五
経谷第四	一三九、三一〇	九九、七	三、二〇一
下野	五一五、三五〇	九九、〇	一一、一九四
窪田	七五八、一九〇	九九、六	一四、二五五
山王	一二三、九三〇	九九、一	一四、〇〇七
経谷第一	一六三、五六〇	九九、四	二、八〇一
笹川	二四三、七四〇	九九、七	一八、四三二
花房	三二六、一六〇	九九、一	五、一八〇
柳田	三八〇、八七〇	九九、二	六、三三五
経谷第三	一〇二、九四〇	九九、〇	一、七三九

身体障害者

福祉相談員とは

こんど県では富山県身体障害者福祉相談員設置要綱を定め、第二条に「身体に障害のある者がすみやかに社会経済活動に参加することができるよう身体障害者を指導しまたは身体障害者から相談を受けるため、市町村の区域に富山県身体障害者福祉相談員を置く」となつた。

尚ほ同第六条に「相談員はその職務を行うにあつては、人種信条性別社会的身分又は門地によつて差別又は優先的な取扱をすることなくかつ、その処置は実情に即して合理的に行はなければならない」となつてゐます。

相談員はこの他明年一月から身体障害者の利便をはかり、国鉄割引証の発行を役場から委託される予定になつてゐますので役場の他相談員からも交付を受けられることになりましたのでご利用下さい。

因みに朝日町における相談員の方は次のとおりであります。

桜町 田中栄次郎
平柳 水上 和伸
温泉町 島田 秀作
(民生課)

新年祝賀名刺交換会

来る昭和三十四年一月一日午前十一時、泊高等学校講堂で恒例により新年祝賀名刺交換会が催されます。参加希望の方は二十四日まで各支所或は町内会長へ会費百円也前納申込下さい。会費には当日名簿を差上げます。

町民相談室

本村町長の公約である「町民の日常生活に直結した町政」の一環として「町民相談室」が十二月の十日から町長室前に設けられたが当局としては町民各位の利用を切望している事によつては文書による相談にも応ずることになつてゐる。

相談室ではなお町当局に対する陳情や建議も取りあげる事になつてゐる。

- 相談室設置要綱によると事務の内容は
- ①陳情、建議、相談等の連絡及び調整に關すること。
 - ②町政公聴會に關すること。
 - ③町政に關する世論調査に關すること。
 - ④來訪者のサービスに關すること。
- 事務の処理方法として
- (1)陳情、建議、相談に關する事項
 - (2)陳情、建議、相談等のための來

県立泊高等学校

商業科増設期成同盟

泊高校は県下でも高校としては規模が最も小さく課程も普通科、家庭科のみで定数一五〇名である。然るに入學志望者は年々増加して本年は(十二月一日調)既に二百六十六名に達してゐるのである。

ここに当地域の特殊性と最近の卒業生就職の動向に鑑み、商業科増設の要望がたかまり十一月二日有志によつて「富山県立泊高等学校商業科増設期成同盟」が結成された。

会主に古市繁太郎氏、副会長に永見久吉氏を選び、常任実行委員十名を各趣団体長五名、学校関係代表者五名を選出し、期成同盟事務所は朝日町議會事務局に置いて活潑な運動にはいつてゐる。

南保地区に有線放送

かねて新農村建設事業の一環として工事中の南保地区有線放送は十二月二十日完成の運びになつた。これはテレホン式という新型有線放送で本部である南保農協から二十戸を一回のスピーカーでなく電話式受話機が備付けられてゐる。そして〇〇〇〇加入者から本部への通話加入者間の通話が本部交換台を通じ自由に出来る便利なものである。総工費五八〇万円南保農協が主体となり県販連の工事でテレホン式は全国で最も百番目その機会に日立テレビがおくれるという福音もある。朝日町としては大家地区につぐ施設で農村文化の向上と高度な農業経営に大きな役割を果すことであらう。

- (1)陳情、建議、相談に關すること。
 - (2)町政公聴會及び世論調査に關すること。
 - (3)來訪者のサービスに關すること。
 - (4)町長に面會者の受付を行い、來訪者の接遇にある。
- 訪者からその内容を聴取し、関係課(室局)に連絡して課長又は主務者の來室を求めて問題の解決につとめる。
- (2)町政公聴會及び世論調査に關すること。
- 町民の直接の声を卒直にきき、町政の理解を深めるために懇談する集會を適時開催する、また必要に応じて町政に關する世論調査を行い、町民の意志が充分反映されるようにつとめる。
- (3)來訪者のサービスに關すること。
- 町長に面會者の受付を行い、來訪者の接遇にある。
- (4)文書によつて送達されたものについては、右に準じて措置し速かに回答する。
- (5)問題の処理は総て別葉のカードに記載して、町長の決裁後相談室に保管する。
- (6)事務処理は別冊処理簿により整理して毎月一回前月の状況を各課(室局)へ配布する。

教育懇談会

朝日町学校教育研究会PTA部会

は十一月二十四日午後一時から泊中

学校で新教育に関する懇談会を開い

た。朝日町各校下から会する父母教

師約三百名岡会長の開会の挨拶川上

教育長の奨励の言葉があり山手勝恵

先生によつて世論調査の集計が発表

された。これは新教育の集計につい

て朝日町各校下の父母を対象に昭和

三十年と本年七月に調査したものを

比較集計したものである。ついで高

田さん長井文夫さん本田秀雄さん出

浦のふ代さんから意見発表が行われ

清水耕作さん大菅健治先生のテキパ

キとした司会で活潑な論議が交され

た。特に道徳教育勤務評定について

は父母教師双方から忌憚のない話し

合がもたれお互に心の中にもつてい

たモヤモヤしたものがかなり解消し

父母教師の理解にたつ結びつきに一

歩の前進を見た。最後に果親連絡

協議会長大窪マヌミ女史の講演があ

つて五時散会した。

世論調査集計の一端

数字は順位 括弧内は昭和三十

年の順位

一、現在の子どもについてよいと思

われることは

二、現在の子どもについてよくない

わかるまで指導せよ
道徳教育に力をいれよ
個性を伸ばしてほしい
差別待遇をしないように
四、先生との話し合いについて要望さ

れることは
どんなことでもうちあけて一(一)
話をしやすいように二(二)
わかりやすく話してほしい三(三)
五、昔の先生と比べ現在の先生のや

り方考え方は
子ども中心の教育はよい一(七)
童心になつて二(四)
組合運動は父兄子どもに三(六)
刺戟をあたえぬように

六、現在の教育について、もつと力
をいれてほしいと思われれることは
基礎学力を伸ばせ一(二)
道徳教育を望む二(一)
出来ない子どもを伸ばせ三(七)

永い間わが国の計
量法として国民に使
用されてきた尺貫法
も明年一月一日から
廃止されることにな

りました。今まで使
いながら尺貫法から
メートル法にきりか
へることは特に年ば

いの人にとつて最初
は容易なことではな
いと思ひますがつと
めて新しいメートル

法に馴れることが必
要であります。

朝日町においても十
二月一日に「朝日町
メートル法推進委員

会」を設置してその
円滑な使用に協力す
ることになりました

然し特定の場合に
は例外が認められて
いるのであつてわれ
われの日常生活に関
係の深い尺貫法関係
では左記のものが猶
予期間が置かれてい
ます。

(カッコ内は猶予期
間)
土地建物(七年三ヶ
月)

輸出貨物(五年)
農業漁業関係の統計
の申告(三年三ヶ月)

家計調査および国民
栄養調査の申告(二年)
建設調査用具用木材、一般材、畳表、建
具など(二年)

農業災害補償法にもとづくもの(一
年三ヶ月)
三十三年度以前の税に関するもの(五
ヶ月)

これらの計量に用いるための計量器
(四十年末までに通産省令で定め
る日まで)

メートル系

尺貫系

メートル系

メートル系	尺貫系	ヤード(ヤル)
1 cm	2.6	
2 cm	5.3	
3 cm	8.0	
4 cm	1.0	
5 cm	1.3	
10 cm	2.6	0.11ヤール
15 cm	3.9	
20 cm	5.2	
30 cm	7.9	0.33ヤール
40 cm	1.05	
50 cm	1.32	
60 cm	1.58	
70 cm	1.85	
80 cm	2.1	
90 cm	2.37	
1 m	2.64	1.1ヤール

メートル系	尺貫系
約0.055g	1cc
0.55g	10cc
5.5g	1デシリットル(100cc)
1.1g	2
1.65g	3
2.2g	4
2.75g	5
3.3g	6
3.85g	7
4.4g	8
5g	9
5.5g	1リットル(10デシリットル)
1.1g	2
1.65g	3
2.2g	4
2.75g	5
3.3g	6
3.85g	7
4.4g	8
5g	9
1.1g	10

第一回朝日町青年祭

朝日町連合青年団では団活動の向上を期して毎年青年祭を催すことになったが第一回の青年祭を、朝日町教育委員会、北日本新聞社、中部日本新聞社の後援のもとに十一月二十三日小川中学校においてバレー、バスケットボール大会、十二月十四日朝日町議会会場において体験発表会が開会された。

バレー、バスケット大会の成績はバレー優勝 男子 大家庄チーム 女子 大家庄チーム

次勝

男子 山崎チーム 女子 山崎チーム

バスケット

優勝 男子 五箇庄チーム 女子 大家庄チーム

次勝

男子 南保チーム 女子 南保チーム

体験発表会 十四日午前十時より十二時半まで町



議会場で開催され各自青年団活動の尊い体験の発表は聴衆団員に深い感銘を与えた。審査員は川上教育長、大菅泊公民館長、内村県青年団協議会副会長、金沢下新川郡連合青年団長、西島前朝日町連合青年団長であった。

建設工事場に働いて

蓬沢昭子(山崎)

コーラス部に入つて

勝田満喜子(笹川)

青年団活動十二年を顧みて

由井秀二(大家庄)

原水爆禁止世界大会に参加して

吉江貞夫(五箇庄)

青年団活動一ケ年

湯上谷美恵子(南保)

一ケ年を顧みて

清水百合子(大家庄)

青年団活動に参加して

折谷隆夫(笹川)

機関紙を発刊するまで

中島喜英(山崎)

祭礼の統一は何故できなかったか

審査の結果左の三君が入賞した。

最優秀賞 吉江 貞夫

優秀賞 湯上谷美恵子

次賞 蓬沢 昭子

賞状並びに北日本新聞社、中部日本新聞社の賞状、メダル、タオルは藤田朝日町連合青年団長からわたされた。

なお十四日挙行の予定であった「青年議会」は都合により明年一月末に延期になった。

「ばくち」は身をくずす

家庭をこわす

それは横なぐりに吹きつける吹雪の或る日、所在なげにコタツで寝そべっていたKさんは「そうだ、一もうけしてくるか」と、奥さんが虎の子にとつて置いた、お金一万円を気軽に取り出し、角の麻雀屋に入りこんだ。

もうくたたるタバコ煙に、吐気がしたはずのKさんが、一時間後には血走した眼付きで牌をにらんでいる。

そのうちに「ほー」と細く弱々しい溜息をつく、途端に涙がにじんできた。

奥さんが正月の子供の為に内職の夜業まで続けてためた一万円は、すっかり煙のように消えていた。

このような例は毎年正月から二月にかけてくり返えされています。

昨年一月と二月で、「ばくち」の罪で警察の世話になった人は、四件二三名にも及びました。

しかし、これはあくまで極く限られた一部に過ぎません。

雪にとざされた冬ごもりの生活、とりわけ新、旧正月を祝う風習もあつて、浮かれ気分も手伝い、誘われるまま遊びにべんやつて見ようと心に言い訳しながら、軽い気持ちで花カルタやまあじやんで、「ばくち」をする。それに欲がからんでいつの間にか病みつきとなり、その手始めに家庭から品物を出しては金の工面に頭をなやます。勝てば勝つたて有頂天になつて大散財をやり、負ければ負けでくやしきから金をつぎ込み、はては自暴自棄になつて、ついには思いもかけない、人のものに出すようになる。

このように、「ばくち」は娯楽程度でとどまるものでなく知らず知らずのうちに身体をなまけさせ、働く元気を失しない。身をあやまるまでに人を深間に追いやるものです。

県下でも所によつて冬の遊びかといえ、ばくちだけに走り、女も老人も交つて、とばくちにふける悪い習慣が残っています。

そして、「ばくち」で飯を食う常習者もおれば、金つるのよい客の抱き込みにつきまとう者もあつて、いつも目を光らしているのです。

一時の心の迷いから彼らのえじきにならぬよう心の引き締めこそ肝心です。身をくずし、家庭をこわす「ばくち」しかも今が誘いの手が伸びている時機でもあるので、家庭の中に、「ばくち」を持たないよう一家そろつて明るく楽しい娯楽をしましょう。

悪習追放にはお互一人一人の努力と自覚が大切であります。それにもまして防犯組合、青年団、婦人会など地域団体が生活改善の一つとして、この問題と真剣に取組み、わが町から、「ばくち」を掃出し楽しい正月をすごしたいものです。

泊一区優勝

朝日町地区対抗野球

朝日町体育協会主催の第四回朝日町地区対抗一般軟式野球大会決勝戦は十一月二十三日午前九時より、小丸山グラウンドで雨にもめげず決行され泊一区が優勝した。

埋れたる資源の

開発成る

長らく懸案となつていた境川発電事業も前金森町長の土台を基礎として現町長の積極的な努力と北電側の熱意、地元住民の理解の三者相融合して十月二十七日朝日町役場において工事実施の協定調印が出来た。朝日町民の一員とし、地元の人として大変よろこびに堪へない。

境川発電事業計画は明治十三年に最初の計画があつたが実現を見ず、昭和八年第二回目の計画も不幸にして効を得ず第三回目の計画が昭和三十一年暮より部落民の総意により会社との交渉が叫ばれ今回の糸口が見え出されたわけであります。この間関係各位の並々ならぬ努力は一般町民の相像も及ばぬものがあつたことを御了承願ひ度い。

工事は十二月早々から進められて居り年度内に工事用送電配置並に道路工事完成を目標にどん／＼実施されつつあります。

工事の完成は明三十四年度内遅くとも三十五年早々全工事が完了する所です。完成の暁は朝日町の観光財政の一助として町民共々によろこぶべきでせう。

因に発電量は第一発電所及第二発電所の各々五、一〇〇キロワット、常時各七五〇〇キロワット、と雖も推測するところ常時二、〇〇〇キロワット位と思はれる。

総工事費約十二億円と聞いている。(境支所)

今年も師走の月となりまして積雪も間もない事と存じます。みぞれ降る窓の中静かにコタツであたりながら今年の稲作り、蔬菜作りの結果はどうであつたか考へてみたい。来年こそはと反省から計画へ頭腦的生産技術の錬磨に、そして、来年は良い年であるように話をうたへないか。

裏作物の湿害防止

土壌が過湿状態をつづけると湿害を受ける葉の葉先が黄色になり貧弱な生育をする。一般に小麦は抵抗力が強く、裸麦の弱い対策として耐湿性品種を選び排水に努め酸素が土中に入るようにする。元肥は浅めにこし追肥して根を張らせることで、とにかく裏作物全体に言へることは排水状態をもう一まわりして越冬への最



後仕上げをなすと共に黄化の発生している麦には根雪前に硫酸反当り二貫位追肥することです。

温床の肥土作り

種が生へたらすぐ土中の養分を吸へるうちに年内に来年のスイカ、トマト、ナスの肥土を作つておけば初期の生育が非常によくなる。肥土調合法の一例を示すと、田土四拾貫、五拾貫、乾燥粉、碎質、鶏糞十貫、過石、一貫、木灰、三貫をよく混ぜ人尿をまいて適度の濕りを保たせ、山形に積み、むしろなどを被せてくさらせ冬の間に三回ほど切り返し人尿を加へる。土は新しい土で肥料はN、P、K、の成合で四百匁五五百匁になるようにすること。

根菜、葉菜類の貯蔵
大根、カブ、ゴボウはともに根氏

〇度〜四度位の低い温度でしかもあまり乾かない条件で貯えた方がいつまでも新鮮味があり、ス入りもおそく味も失われぬ、土つきのままで庭先の排水の良い場所に伏せて砂をかけておくとも最も良い。又、室内の土間にワラを厚くしき、きれいに洗つたものを山積みにし、こもやわらぶたをして〇度以下にならぬようにすれば良い。

庭先で貯蔵の場合は雨水の入らぬようにすれば良い、覆土は五寸以上ないと凍害を受けるようである。

畜舎の保温に良く注意する

冬は妊娠畜が多いので注意しないとよく流産するから寝おらを増して保温に努め、ころんだり、打つたりせぬ様畜舎の床を粗面にし、冷水を与へぬようにし分娩予定日の近いものは前もつて十分準備をしておく。

畜舎はすきま風の

はいらぬように日張りをし、暖かくすると共に室内の乾燥や採光をはかる、また、家畜を畜舎内に閉じこめておく運動不足になるから暖い日はできるだけ戸外に出して運動をさせる様にす。明年三月目当の肉牛の短期肥育は今年から始める、畜舎は窓や戸口にムシロをおおつて薄暗くし、敷わらを充分入れ、清潔にかつ気持良くし、たへず糞の状態に注意しながら飼料を与へる。運動は一日に三十分位軽いひき運動をさせるが、肥育が進むにつれて次第に少なくし、毎日に一回は必ず牛体の手入れをしてやる。

野ネズミの駆除

野ネズミの習性から考へると、駆除の適期は年に三回ある。春先雪どけ直后食物が乏しい時と、田植后水田になるので野ネズミが大豆、小豆

を食い荒らす時と、根雪前に越冬準備のため食物を集へ運ぶ習性があるののでこの三回の時期にフラトラール、ラキソン、ラテミン団子を住宅周辺に連続して使用することによつて効果をあげることが出来る。

農業経営計画をどう考へるか作物栽培技術研究のために一度は農業センターへおいで下さい。

模擬結婚式

結婚シーズンにそなへ南保校下青年団婦人会公民館は「見栄をはらず簡素ながらも真実のこもつた結婚式」をめざし十一月下旬南保小学校構堂で模擬結婚式をおこなつた。

土井和十三君大森一子さん新郎新婦に林南保小学校長の司会で挙式、



写真は その 一 こま

病害虫防除器具の購入助成について

昭和三十三年産米の作柄は春以来農民各位の絶ゆまぬ努力と技術の改善により予期以上の成績を見、十一月末現在に於ける供米数量も三五、二〇〇石の成果を挙げ居ります。こ

とは誠に盛びにたえぬ所であり、然しながら此の盛には約一、三〇〇万円の農薬費と四〇〇万円の防除器具購入費を投入して居る事を想う時、農民各位の苦衷も亦察するに余り有ります。

ついでには朝日町と致しまして此の莫大な投資費用に對し幾分なりとも農家負担を軽減し農家経済の安定を図るべくその一環として本年度に購入の背負型撒粉器購入助成に關して先般来町議会とも相談の結果此の度議決を得ましたので近々中に一台

当り一、〇〇〇円の割にて三三一一分三三万、〇〇〇円購入者に交付の予定で有ります。

朝日町第二地域
農山漁村振興計画地域
として指定される

朝日町小川以西(大栗、山崎、野中)各々が朝日町第二農林漁業地域として農林省より指定を受け十二月二日振興協議会設立発起人会を開催し委員を選考して新しい村づくりの振興五ヶ年計画樹立についての農業推進を図る。

現在第一地域農山漁村振興事業として境地区船巻上施設、宮崎地区水産加工施設、南保地区農事放送施設と第一全地域の土地調査施設を実施国庫補助金一、七三〇、〇〇〇円が交付される。

新刊案内

朝日町立図書館
建築写真文庫

佐々木忠義

山崎豊子

柴田錬三郎

ヘミングウェイ

細川隆元

朋文堂

大仏次郎

田宮虎彦

源氏鶏太

星野昌一編

西堀栄三郎

石坂洋次郎

内島北朗

山岡壯八

大橋鎮子編

石川雅也

片岡新助

大村重子他

町田トシコ

字野千代

佐多稲子

井上靖

時事通信社

富山県史編

大坂谷公雄

山手樹一郎

式場隆三郎編

伊藤 整

源氏鶏太

黒田長礼

源氏鶏太

黒瀬豊彦

湯川秀樹

宮崎 叶

丹羽文雄

石坂洋次郎

椎名麟三

フランケン